

広

報

こうさ

【表紙】 第16回「新甲佐町史」歴史研修会を開催

清正公山の豊かな自然に感じる春の足音

CONTENTS

- 04・特集 平成31年甲佐町成人式を開催
- 08・こうさの話題 本町から3人が受章・平成30年度秋の叙勲
- 10・町からのお知らせ 2月17日(日)は町議会議員選挙投票日
- 14・あゆみだより ヒートショックに注意しましょう
- 24・Kosa Style 公営塾「あゆみ学舎」

No.595
February 2019

2



見たら絶対好きになる！

女子ハンドボール世界選手権大会

昨年12月4日に山鹿市で開催された女子ハンドボールアジア選手権「日本 VS イラン」戦



26th IHF
WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP
KUMAMOTO / JAPAN 2019

今年11月30日～12月15日に県内5会場で開催される「2019 女子ハンドボール世界選手権大会」。国内で開催される女子ハンドボールの世界選手権で、全試合が1つの県で行われるのは初めてのことです。

見たら絶対好きになる。ルールや見どころが分かるともっと好きになる。ハンドボールの魅力や大会情報をチェックして、一緒に大会を盛り上げましょう。

ボールが素早く飛び回るので、試合展開が速い！



②ボールを持ったなら「3歩、3秒以内」に投げないと反則になります。

試合中、いつでも交代ができるので目が離せない！



①コートに入れるのはゴールキーパー含む7人。本大会のベンチ入り可能人数は16人。

「知れば知るほど好きになる」ハンドボールのルールや見どころを、ハンドボール経験者の森田さんとくまモンが教えます！

ハンドボールのここが見どころ！

この迫力はぜひ試合会場で！



④肉体がぶつかり合う激しいスポーツ。正面からの接触プレーはノーファール。

シュート速度は時速90mを超えることも！



③ボールの大きさはレタス程度。片手で持つことができず。



熊本国際スポーツ大会推進事務局
もりた いたむ
森田 勇さん

要チェック！



くまモン



見たら絶対好きになる！

女子ハンドボール世界選手権大会

Interview

日本代表チームの要である永田選手（以下、永）と勝連選手（以下、勝）に突撃インタビュー！二人はオムロン(山鹿市)から代表入り。見どころや世界選手権に向けた意気込みを聞きました。



ながた 永田 しおり選手

福岡県出身。平成18年にオムロン加入。加入年の目標が「4冠」だったことから愛称はカン。平成23年、日本代表入り。攻撃・守備を切り開く影の立役者「ポスト」。

かつれん ちえ 勝連 智恵選手

沖縄県出身。平成20年にオムロン加入。加入年から北京五輪であったことから愛称はオリ。平成24年、日本代表入り。ダイナミックなシュートが魅力の「左サイド」。

チームの中心である二人。終始笑顔で語っていた。活躍から目が離せません！

永・とにかくハンドボールを楽しんでほしいです！勝・走る、投げる、跳ぶといった全ての動作が詰まっている競技です。プレーを見た子どもたちに真似してもらえよう、次の世代につながるように頑張りたいです。

選手に突撃インタビュー
ハンドボールの見どころを教えてください
勝・攻撃の切り替えがとても速いのが魅力の一つです。守備の場面では、相手のポストプレイヤーと競り合っているところが見どころですね。機動力があり、いつでも動いているバックプレイヤーに注目して、その後の展開を予想しながら見ると面白いですよ。

永・日本は細かい動きと機動力で外国人選手に立ち向かいます。スピードで守備を崩し、いかに隙を突いて得点に結びつけるかがポイントです。
世界選手権に向けての意気込みをお願いします
永・「優勝」と言いたいところですが、これまでの最高がベスト16なので、まずはベスト4が目標です。地元の声援を力に変えて、全力で目標に向かっていきたいです。
勝・東京五輪につながる大事な大会なので、より多くの熊



▲試合でシュートを打つ勝連選手

本の皆さんにいいプレーを見せられたらと思います。

ハンドボールをこれから始める人に一言

ラグビーワールドカップ2019を熊本で2試合開催！

今年はラグビーの国際大会も熊本で開催。熊本を含めた日本の12都市が開催都市に選ばれています。

「4年に一度じゃない。一生に一度だ」。一緒に応援してラグビーも盛り上げましょう。

熊本県民総合運動公園陸上競技場で開催予定の試合

- 10月6日(日) 午後4時45分～ フランス vs トンガ
- 10月13日(日) 午後5時15分～ ウェールズ vs ウルグアイ

関わり方は人それぞれのいろいろな方法で大会に参加しよう！

チケットをオフィシャルサイトで先行販売中！

- 申込期間 2月3日(日)～6月20日(木)
- ホームページ <https://japanhandball2019.com/>

大会運営・語学ボランティアスタッフ二次募集

ボランティアスタッフ二次募集を4月から開始予定です。

- 問い合わせ 2019 女子ハンドボール世界選手権大会 組織委員会事務局 ☎ 096 (333) 2558

Hand in Hand

大会公式PRキャラクターのくまモンをデザインしたハンドボールが県庁をスタートし、国内、さらには海外のハンドボールフレンドなどを次々に結ぶ様子を紹介しています。毎月7のつく日に更新。ぜひご覧ください。



動画はこちら↑

祝 成人

新成人の未来を祝う

平成31年甲佐町成人式

成人を迎えて



松永 颯斗さん
〔緑町区〕

今回このように晴れて成人を迎えられたのも、地域の皆様の支えがあったからです。本当にありがとうございます。

現在、私は大学で広域社会文化について学んでいます。

今後どのような形で社会に出るかは分かりませんが、何らかの形で甲佐町へ貢献出来たいと思います。個人が世界と繋がる時代だからこそ、ルーツとしての地元の存在はありがたいものだと感じます。最後に、私をここまで育ててくれた家族にお礼を言いたいです。なるべく早く自立して恩返ししたいと思います。20年間ありがとうございました。

誰かの力になれる人に



高田 茉里奈さん
〔船津区〕

本日私たちが成人としての

未来を拓く新成人たちの 大人への門出の晴れ姿

1月13日（日）町生涯学習センターで、平成31年甲佐町成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれが対象で、町内の対象者は107人。式典には、80人が出席しました。

式典では、各地区の新成人代表が新成人全員の氏名を紹介した後、奥名克美町長が「近い将来、皆様の中からこの甲佐町を若い力で引っ張っていく青年が誕生することを心から期待します」と式辞。蔵田勇治町教育長が「しっかりとした夢と目的を持ち、未来社会に人生の歩を進めて欲しいと期待します」と励ましのことを述べ、緒方哲哉町議会議長と甲佐中学校生徒代表の小柳花凜さん（2年・横田区）が祝辞を述べました。

新成人への記念品が川崎光央さん（八丁区）に贈呈され、柿本竜弥さん（上豊内区）が「交通安全宣言」を宣言。最後に、皆本将太さん（下豊内区）が「1人1人が夢に向かって歩き続け、1日も早く甲佐町に貢献できるような社会人になります」と「誓いの言葉」を述べました。



▶ 誓いの言葉を述べる皆本さん



▶ 交通安全宣言を宣言する柿本さん



新たな一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式を催していただきありがとうございます。
多くの皆様に祝福していただき、喜ばしく思います。
この20年間で多くの選択や判断をする機会に出会いましたが、その度に家族や先生からの助言や勇気づけによって人生を歩んできたように思います。
そのことに感謝しつつ、これからは自分の行動に責任を持ち、自分も誰かの力になれる人間になろうと思います。
まだまだ未熟な私共は今後とも皆様からのご指導よろしくお願ひします。

申込締切

3/6水

3月17日(日) 緑川スポーツフェスタ in こうさ2019 クイズウォーク・グラウンドゴルフの参加者募集!!

3月17日(日) 甲佐町安津橋健康広場で、「緑川スポーツフェスタ in こうさ2019」を開催します。

クイズに答えながら町内の名所を巡る「こうさんもんクイズウォーク」や天然芝コースで競

う「グラウンド・ゴルフ」を開催。会場内では、幼児から大人まで楽しめる「アクティビティスポーツ体験コーナー」や町内外のグルメが集まる「陽気マルシェ」も開催します。家族や友だちなどお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

クイズに答えながら甲佐の名所を巡る こうさんもんクイズウォーク

■コース

安津橋健康広場を発着として、クイズに答えながら町内の名所を巡る6マイル(約9.7^{km})と3マイル(約4.8^{km})の2コース

■当日の受付・スタート時間

- ・受付 午前8時30分～午前9時15分
- ・6マイルコース(約9.7^{km}) 午前9時45分
- ・3マイルコース(約4.8^{km}) 午前10時

■参加料

中学生以上1,000円、小学生以下無料(保護者同伴)

■参加申し込み方法

3月6日(水)までに事前申し込みください。
※定員(各コース200人)になり次第、締め切ります。

①応募フォームでの申し込み

町公式ウェブサイトから申し込みください。

②申込書での申し込み

町公式ウェブサイトから申込書をダウンロードし、メールかファックス、郵送で申し込みください。

天然芝の3コースでスコアを競う グラウンド・ゴルフ

■参加資格

中学生以上なら誰でも参加できます

■当日の受付・競技開始時間

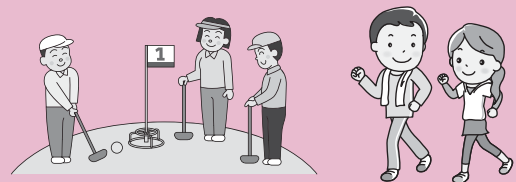
- ・受付 午前9時00分～午前9時45分
- ・競技開始 午前10時

■参加料 500円

■参加申し込み方法

安津橋健康広場「グリーンパル甲佐」で申し込みを受け付けます。3月6日(水)までに事前申し込みください。

※ファックスでの申し込みについては、町教育委員会にお問い合わせください。



■お問い合わせ先

町教育委員会 ☎096-234-2447(内線325)

おいしい楽しいイベントが盛りだくさん

会場では、甲佐ブランド「こうさんもん」をはじめとしたグルメが集まる「陽気マルシェ」や、子どもから大人まで体験できる「スポーツ体験コーナー」を開催。ステージイベントでは、子どもに人気の仮面ライダージオウショーやマッスルアップ健康体操、プラスバンド演奏などが行われます。

また、クイズウォークやグラウンド・ゴル

フに参加したり、「陽気マルシェ」で300円以上の買い物をしたりするともらえる抽選券で参加できる「お楽しみ大抽選会」では、豪華景品も用意しています。ぜひ、ご来場ください。



■お問い合わせ先

- 甲佐町観光協会(町地域振興課内) ☎096-234-1154(内線232)
- 町公式ウェブサイト <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/>

町・県民税、国民健康保険税の申告相談は 2月18日(月)～3月15日(金)です

■忘れずに申告しましょう

平成31年1月1日現在で本町に住んでいる人は、平成30年1月1日～12月31日の収入について申告が必要です。

■申告相談での注意事項

株や土地の譲渡、住宅借入金等特別控除、医療費控除の申告をする人は、事前に町税務課または税務署にお問い合わせの上、必要書類を準備してください。

●準備するもの

・申告者本人の印かん
・申請者の本人確認書類

■町・県民税、国保税の申告相談の日程一覧

日程	行政区名		
	午前	午後	
2月	18 月	北原・田原	府領
	19 火	上田口	下田口・和田内
	20 水	津志田	
	21 木	麻生原・世持	南三箇・中山
	22 金	船津	
	24 日	火の国ハイツで休日申告相談実施	
	25 月	早川	中早川・北早川
	26 火	糸田	辺場・古閑・八丁・山出
	27 火	吉田	芝原
28 水	広瀬・谷内・本坂谷・堂ノ原・西原・小鹿・井戸江・安平・上揚		
3月	1 金	大町・横田・有安	
	3 日	火の国ハイツで休日申告相談実施	
	4 月	緑町	仁田子
	5 火	下豊内	岩下一区・二区
	6 水	上豊内	西寒野
	7 木	東寒野	中横田
	8 金	浅井	下横田
	11 月	上早川一区・二区・三区・四区・五区	
	12 火	乙女・白旗・宮内地区で上記の日に来れない人	
	13 水	甲佐・竜野地区で上記の日に来れない人	
	14 木	再来場が必要な人のための予備日	
	15 金	再来場が必要な人のための予備日	

※2月18日(月)～22日(金)、25日(月)～3月1日(金)、4日(月)～8日(金)は、税理士も相談に応じます。株や土地の売買、消費税の申告や資産税についてのご相談がある人は、ぜひご利用ください(税理士の受付は午後3時まで)。

●熊本東税務署
096・369・5566
(内線115)

●町税務課
096・234・1112

▼お問い合わせ先

午前9時～午後4時

▼受付時間

※2月24日(日)、3月3日(日)に限り、休日も開設されます。

※土・日曜日および祝日は除きます

▼申告相談期間
2月18日(月)～3月15日(金)

▼会場
火の国ハイツ(熊本市東区)

▼会場
町生涯学習センター研修室

▼会場
熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

▼会場

火の国ハイツ(熊本市東区)

▼申告相談期間
2月18日(月)～3月15日(金)

▼会場
熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

▼会場

町生涯学習センター研修室

▼会場
熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

▼会場

町生涯学習センター研修室

▼会場
熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

▼会場

町生涯学習センター研修室

▼会場
熊本東税務署からお知らせ

昨年引き続き、申告相談会場が変更されます。

熊本地震で被害を受けられた方は、2月4日(月)から15日(金)まで火の国ハイツ(熊本市東区)で申告書事前作成会が行われますので、早めにご利用ください。

同世帯外の方の申告を代理でされる場合は、委任状

申告者本人の印かん

申告者本人および扶養控除対象者の「マイナンバーカード」または「個人番号通知カード」

給与収入や年金収入がある場合は、源泉徴収票または支払調書

事業(営業・農業・不動産)

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印

税務署から送付された確定申告書など

所得がある場合は、収支内訳書や経費の領収書
生命保険料控除などを受ける場合は、控除証明書
障がい者控除を受ける場合は、障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、障がい者控除対象者認定書などがい者控除を受ける場合は、医療費控除を受ける場合は、医療費などの領収書と集計を記入した明細書
寄附金控除を受ける場合は、証明書や領収書
所得税の振替納税や還付を受ける場合は、本人名義の通帳と、その通帳の登録印
税務署から送付された確定申告書など

■申告相談の日程など

▼申告期間・受付時間
2月18日(月)～3月15日(金) 午前9時～午前11時、午後1時～午後4時

▼会場

町生涯学習センター研修室

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ

▼会場

熊本東税務署からお知らせ



▼秋の叙勲を受章した左から藤本さん、仲原さん、佐藤さん



本町から3人が受章

平成30年度秋の叙勲

11月3日（土）平成30年秋の叙勲受章者が発表され、佐藤征子さん（仁田子区）が旭日双光章を、仲原勝良さん（船津区）と藤本裕治さん（下田口区）が瑞宝単光章を受章しました。

佐藤さんは、県文化財保護審議会委員などをつとめ、長年にわたり県内文化財の保護や継承に貢献。平成25年刊行の『新甲佐町史』では、編集委員長を務めました。佐藤さんは「私1人の受章ではありません。多くの方にお世話になりました」と話しました。

仲原さんは、町消防団団長や副団長を務め、長年にわたり消防施設の充実や予防消防の普及などに貢献。「先輩方に支えられ、ここまでやってこられました」と話しました。

藤本さんは、昭和47年に造幣局に入局。貨幣部貨幣課作業長を務め、長年にわたり貨幣の製造に従事。藤本さんは「受章するとは思わず、ただただ驚きました」と話しました。

キッズバレーボール教室

1月19日（土）甲佐町バレーボール協会

1月19日（土）甲佐小学校で、キッズバレーボール教室が開催されました。

同教室は、バレーボールの競技人口の増加を図ることを目的に、甲佐町バレーボール協会（芦原博幸会長）が主催、町教育委員会が後援。キッズバレーボール推進委員会を講師に迎え、4歳から小学3年生までの約70人が参加しました。

教室では、キッズバレーボール未経験の子どもたちが、町外のクラブの子どもたちと一緒にキッズバレーボールを楽しみました。



▲甲佐小体育館で開催されたキッズバレーボール教室



◀バルセロナ五輪などに出場した水井さん

オリンピックを知ろう

元バドミントン五輪選手の水井さんが講演

1月18日（金）甲佐小学校で、「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント」講演会が行われました。

同講演会は、オリンピックの講演・実技などを通して、五輪について関心を高めることを目的に、スポーツ庁の委託により県教育委員会が主催し、実施。バドミントンでバルセロナ五輪などに出場した水井妃佐子さんが「夢を叶えるために」という演題で講演し、町内の小学5・6年生178人が参加しました。

実技では、児童や教師が水井さんと県出身の松隈美千穂さんと対戦。周囲の声援を受けて五輪選手の実力を体感しました。

九州大会に出場

ピアノコンクールで米村さん (岩下一区)

昨年11月17日(土)熊本市で、第28回グレンツェンピアノコンクール熊本大会本選が開催され、幼児Aコースに出場した米村真子さん(岩下一区)が準優秀賞を受賞しました。

同コンクールは、予選・本選が全国で開催され、延べ4万人が出場するピアノコンクールで、グレンツェンピアノ研究会が主催。米村さんは、3月に福岡県で開催される九州地区大会に出場します。

米村さんは「金賞が目標です。楽しく弾きたいです」と目標を話しました。



▲ピアノコンクールで九州地区大会に出場する米村さん



◀春の準備をしている草木を学びながら散策

里山で春の足音に触れる

1月27日(日)『新甲佐町史』歴史研修会

1月27日(日)清正公山で、第16回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。

同研修会は、平成25年刊行の『新甲佐町史』を用いて、本町の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に、町教育委員会が主催。今回は「春を探しに・清正公山散策」と題し、元町史編集委員で生物編担当の中田裕一さん(自然観察指導員)を講師に、約30人が参加しました。

研修会では、参加者たちが里山を歩きながら自然を観察。中田さんから草花の特徴を学びながら清正公山の豊かな自然に触れ、厳しい寒さの中、訪れる春の足音を感じました。

復興に向けた新たな一歩

白旗地区、乙女地区で災害公営住宅の入居開始



▲2月1日(金)に入居が開始される白旗地区の災害公営住宅(10戸)。乙女地区(12戸)でも同日入居が開始されます。

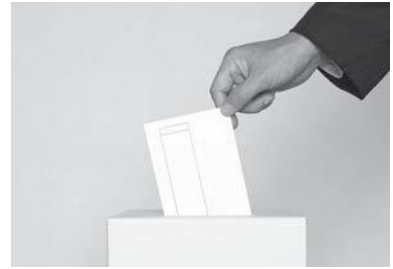
白旗地区(芝原)・乙女地区(田口)の災害公営住宅で、2月1日(金)から入居が開始されます。

災害公営住宅は、平成28年4月に発生した熊本地震の被災者支援および震災からの創造的復興のため、「くまもとアートポリス」の参加事業として、昨年4月に着工。甲佐地区(豊内)に30戸、乙女地区に12戸、白旗地区に10戸の、合計52戸の整備を進めています。

12月28日(金)白旗地区で行われた住宅の内覧会には、入居者や奥名克美町長、県の関係者などが参加し、新しい住宅を見学。住宅には木材を活用し、ユニバーサルデザインに配慮。居住者間や地域住民とのコミュニケーションを図りやすいよう工夫されています。

甲佐地区の災害公営住宅30戸は、3月に完成する予定です。甲佐地区には、災害公営住宅のほか子育て支援住宅や防災公園の一体的な整備を実施しており、子育て支援住宅は今夏の完成を目指しています。

2月17日（日）は町議会議員選挙投票日



選挙での投票は町民の権利と責務です

■あなたの1票が町をつくる

2月17日（日）は、町議会議員一般選挙の投票日です。

選挙は、有権者が政治に参加する最大の機会であるとともに、国民の権利であり、責務でもあります。忘れずに投票しましょう。

投票できる日は、期日前投票日を合わせると5日間あります。投票日当日に投票できない人は、期日前投票をお願いします。

●告示日

2月12日（火）

●投票日

2月17日（日）

●投票時間

午前7時～午後6時

●投票できる人

平成13年2月18日以前に生まれ、

引き続き3か月以上町内に居住している人

●準備物

入場券

■投票日に投票できない人は期日前投票をご利用ください

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない場合は、投票日前に投票ができます。

●期日前投票の期間

2月13日（水）～16日（土）

※土曜日にも投票ができます。

●期日前投票の投票時間

午前8時30分～午後8時

●期日前投票の投票場所

町役場2階会議室

●期日前投票の準備物

入場券

※お手元に届いているときはお持ちください。

■長期間町内に不在の人は不在者投票ができます

町内に長期不在のため、期日前投票ができない人は、不在者投票ができます。この場合は、郵便による手続きなど日数を要します。不在者投票を希望する人は、お早めに町選挙管理委員会にお問い合わせください。

町選挙管理委員会（町総務課内） ☎096-234-1140（内線222）

■2月23日（土）甲佐町人権教育講演会を開催します

甲佐町人権教育推進協議会（蔵田勇治会長）では、住民などと同和問題や人権問題に対する意識を持つことの大切さを伝えることを目的とした「平成30年度甲佐町人権教育講演会」を開催します。

■差別のない明るい社会を目指して

すべての住民が心豊かに暮らすためには、お互いの人権を尊重し合い差別のない明るい社会を目指すことが重要です。

そのためには、特に同和問題を人権問題の柱としてとらえ、その完全解決を目指すとともに差別意識の解消に向けた取り組みを充実

させることが必要です。

講演会に参加してお互いの交流を深めるとともに、人権問題を自らの問題としてとらえ、正しい認識と理解を深めてその問題の解決に向けて考えてみませんか。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

●開催日時

2月23日（土）午前10時～正午

※受付は午前9時30分～

●会場

町生涯学習センター・ホール

●講演会

●講師

南関第三小学校 森山資典校長

●演題

「なかまをつくる部落に生まれ
て」

●共催

町、町教育委員会

▼お問い合わせ先

甲佐町人権教育推進協議会

（町教育委員会社会教育課内）

☎096-234-234・24447

（内線324）

2月23日（土）開催 甲佐町人権教育講演会



多くの皆様のご参加をお待ちしています

甲佐町人権教育推進協議会（町教育委員会社会教育課内） ☎096-234-2447（内線324）

国民年金

国民年金保険料
2年前納制度のご案内



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

■納付済期間が満たない場合に
任意加入で受取額を増やせます

2年度分の国民年金保険料をまとめて納める「2年前納」をご利用いただくと、毎月納付する場合に比べ、2年間で15,000円程度の割引になります。

なお、平成29年より、これまでの口座振替に加え、新たに現金・クレジットカード納付による2年前納が可能になりました。
2年後も前納を希望する場合は、再度申出書が必要となりますのでご注意ください。

■平成30年度の割引額

口座振替2年前納の割引額は、15,650円、現金およびクレジットカード納付による2年前納

の割引額は14,420円です。
※保険料額は厚生労働省告知により確定した金額です。

※(かつこ内)は毎月納める場合と比較した割引額です。

●口座振替による保険料額と割引額

・6カ月前納 96,930円
(1,110円)

・1年前納 191,970円
(4,110円)

・2年前納 377,350円
(15,650円)

※実際に口座から引き落とされる金額は、「国民年金保険料口座振替額通知書」にてご確認をお願いします

●現金およびクレジットカード納付による保険料額と割引額

・6カ月前納 97,240円
(800円)

・1年前納 192,600円
(3,480円)

・2年前納 378,580円
(14,420円)

※実際にクレジットカードで立替納付される金額は「国民年金保険料クレジットカード納付額通知書」にてご確認をお願いします。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所
096-367-2503

町住民生活課 ☎096-234-1113 (内線104)

国民健康保険

■国民健康保険に加入している人は、所得の申告が必要です

国民健康保険は、所得によって国民健康保険税の額や医療費の自己負担限度額などを計算します。

国民健康保険税の額や医療費の自己負担限度額などを計算します。国民健康保険税の額や医療費の自己負担限度額などを計算します。国民健康保険税の額や医療費の自己負担限度額などを計算します。

■申告をしないと国保税の軽減などが受けられません

国保には、所得額によって国保税が軽減される措置があります。しかし、申告をしないと所得の額が分からないため、国保税の軽減措置が受けられません。また、医療費の自己負担限度額判定も、所得額に応じて行われます。仮に収

国保被保険者の皆さん
所得の申告を忘れずに



国保イメージキャラクターの上白石萌歌さん

入が何もなくても、申告をしないと正しい判定ができず、医療機関での窓口負担が高額になることがあります。

■「医療費のお知らせ」が確定申告に使用できます

町から配布している「医療費のお知らせ」は、確定申告の医療費控除の手続きで医療費の明細書として使用できます。

■「医療費のお知らせ」を使用して医療費控除を計算する場合、「患者負担額」をもとに計算します。

お知らせに記載されていないものがある場合や、実際に負担した額が異なる場合は、控除額が変わることもあるのでご注意ください。

■期間内に申告をしましょう

申告期間は毎年2月中旬から3月中旬までです。期間内に申告していただくことが国保の適正な運営につながりますので、皆さんのご協力をお願いします。

申告についての詳しいことは、町税務課にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先
町税務課

096-234-1112
(内線115)

町住民生活課 ☎096-234-1113 (内線106)

Library

町生涯学習センター図書室からの2月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 2月14日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

平安時代、差別に挑んだ誇り高き者たちの物語 今村 翔吾著 / 『童の神』



角川春樹事務所

小説

平安時代、「童」と呼ばれる者たちがいた。彼らは、鬼、土蜘蛛、山姥などと呼ばれ、京人からさげすまれていた。一方、父と故郷を奪った京人に復しゅうを誓った越後生まれの桜暁丸は、さまざまな出会いを経て、童たちとともに朝廷軍に決死の戦いを挑むが…。魅力的な登場人物たちの、差別に挑む誇り高き生き様に胸が熱くなる物語です。

5人の女子アスリートの感動ノンフィクション 田中 充編 / 『カーリング女子』



汐文社

児童書

ピョンチャン冬季オリンピック。日本代表のLS北見のメンバー、本橋麻里・吉田知那美・鈴木夕湖・藤澤五月・吉田夕梨花は、結成8年目の初のオリンピック出場で、日本カーリング史上初の銅メダルを獲得した。長く苦しい戦いを励まし合って乗り越えてきた、5人の女子アスリートたちの足跡を描く感動のノンフィクションです。

個性派俳優がつづる骨髄提供体験記

木下 ほうか著 / 『僕が骨髄提供をした理由』



辰巳出版

一般書

はじめは「献血」だった。俳優の木下ほうかがつづる骨髄提供体験記。入院から退院までの4日間を、写真を交えて伝えるとともに、現在の骨髄バンクの現状と問題にも触れています。分かりやすいQ & Aも掲載。骨髄提供時のことが事細かに書かれていて、ドナー登録、骨髄提供について改めて考えるきっかけとなる1冊です。

次世代へ伝えたい日本料理のすばらしさ 鈴木 登紀子著 / 『ばあばの100年レシピ』



成美堂出版

教養娯楽

「お料理の才覚があれば、どんなときでも心豊かに暮せます。」ばあばこと、日本料理研究家の鈴木登紀子さんが、日本料理のすばらしさを若い人に伝えたいという切なる思いから生まれた1冊。NHK「きょうの料理」への出演40年を超える著者が、おひたし、お吸い物、煮物といった日本料理の定番のレシピや、四季の献立を紹介しています。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

作者は14歳の女の子。史上初、小学4年、5年、6年生時に3年連続で「12歳の文学賞」大賞を受賞。好きな作家は志賀直哉と吉村昭。このたび5編からなる連作短編集で小説デビュー。という情報のみで、「どれどれ、どんな物語かしら…」と、かる～い気持ちで読み始めたのですが、最初の5ページですっかり引き込まれてしま

今月の案内人



村上 律子さん
〔緑町区〕

い、最後の一行を目と鼻をティッシュで拭きつつ読み終えました。

主人公は小学6年生の田中花実。

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『さよなら、田中さん』(鈴木 りか著)

田中花実は小学6年生。ピンボーな母子家庭だけれど、花実とお母さんを中心とした日常を、時に可笑しく、時にはホロッと泣かせる筆致で描ききる。

豪快なお母さんと2人で「ピンボーな母子家庭」を明るくたくましく生きています。この母娘の日常が、作者ならではの瑞々しい感性で生き生きと楽しく描かれています。それだけでなく、どうにもならないそれぞれの現実や、時に不安定にゆがむ幼い心、さらに「メシを食べて今を生きる」というシンプルで力強いメッセージがあり、「あ～、続編が読みたい」と切に思

わせてくれました。

年齢を問わず、たくさんの方に読んでいただきたい1冊です。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町公民館からのお知らせ

第22回甲佐町公民館大会

●開催日時

3月2日(土)
午前9時10分 開会

●会場

町生涯学習センター・ホール

●実践発表

西寒野区自主防災活動事例発表
こうさんもん元気活動推進事業
の発表

●講演

・講師 熊本県教育委員会
井芹護利社会教育課長

町内公民館関係者および町民の皆
さんの多くのご参加をお待ちして
います。



●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)



毎年人気の講座で、20人が受講しました。スワッグとは、しめ飾りをアレンジしたおしゃれな



▲講師の村上さんにアドバイスをもらいながら制作

12月20日(木) 町農業研修センター「ろくじ館」で「シニア世代の講座」で正月飾り「スワッグ」作りに挑戦しました。講師は、フローリストの村上光治さん(下豊内区)。

町公民館主催講座 スワッグ作りに挑戦

お正月の遊びを体験してもらうため、児童16人が挑戦。手軽に短い時間でできるように、ビニール袋とストローを使ったたこを、説

1月7日(月)「くるみクラブ」(放課後児童健全育成クラブ)で、たこ作りをしました。

町公民館自主講座 児童がたこ作り

それぞれ個性が出て素敵なスワッグが出来ました。上げていきました。

飾りです。松、シダ、松ぼっくり、キンカンなどをベースのしめ縄にワイヤーで留めていきます。しっかりと固定しないとずれ落ちたりするので、なかなか思い通りにいかず講師の村上さんにアドバイスをもらい仕上げていきました。

良く進めました。作り終わると全員で運動場に出て、たこ揚げをしました。自分のたこを大空に飛ばそうと運動場いっぱい走り、着ている上着を脱いで楽しみました。風に乗ってたこが揚がるたびに大声で「揚がった、揚がった」と喜んでいました。

参加した児童は熱心に凧を作りました



▲参加した児童は熱心に凧を作りました

明に沿って1つずつ自分たちで作り上げていきます。1年生が分からないときは上級生が手伝いながら、仲

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■もし自分が家族や当事者であったら、と考えたことがありますか？

ハンセン病とは、感染力が極めて弱い細菌による感染症です。現在、日本での感染・発症は実質的にゼロといえます。すぐれた治療薬により、障がいを残すことなく外来治療で完治します。後遺症として外見上の変形が残る場合があるため、いつまでも病気のままだと思われがちですが、完治後に感染することはありません。

Q1 どんな課題がありますか？

- 病気やハンセン病回復者等に対しての偏見や差別
- 患者の隔離を定めた「らい予防

法」は平成8(1996)年に廃止されましたが、90年にも及ぶ誤った施策により、社会の中に強められた偏見や差別は根強く残されています。

本県においては、国立療養所菊池恵楓園の入所者に対するホテル宿泊拒否事件が起きた際に、被害者であるはずの入所者自治会に対して、誹謗・中傷の手紙やFAXが多数送り付けられました。

- 隔離政策により起きた人権侵害
- ハンセン病患者を県からなくす「無らい県運動」が、官民一体となって行われました。
- ハンセン病療養所内において、退

所も外出も許可されず、職員不足などを補うため、看護、耕作などの作業を強いられました。

- 療養所長に懲戒検束権が与えられ、所内に監禁室が設置されました。
- 裁判が、ハンセン病を理由に裁判所ではなく、特別法廷で行われました。
- 療養所内で、結婚の条件として断種や人工妊娠中絶が行われました。
- 家族に対する偏見や差別を恐れ、療養所内では偽名を名乗ることを余儀なくされました。

～熊本県人権情報誌

「ココロ通信 vo1.36」より～

寒い冬の入浴時には、ヒートショックに注意しましょう

◆ヒートショックにご用心

まだまだ寒い日が続いています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。暦の上では「立春」を迎える2月ですが、寒さが厳しいこの時期。今月は「ヒートショック」についてご紹介します。

◆「ヒートショック」って、ご存知ですか？

ヒートショックとは、急激な環境温度の変化によって、血圧が大きく変動することをきっかけとして起こる、健康被害の総称です。失神、不整脈、心筋梗塞や脳梗塞を発症することがあり、命を落とす危険もあります。特に冬場の入

浴時は、この「ヒートショック」を起こしやすいのです。

消費者庁によると、高齢者の事故のうち、「入浴中の事故」は「交通事故」よりも多くなっています。その件数も年々増加しています。そのうち9割が65歳以上の高齢者の事故で、特に注意が必要です。

◆どうして「ヒートショック」が起こるのか

浴室でのヒートショックが起こる原因は、主に次の2点です。
①寒い脱衣所で服を脱ぎ、寒い浴室へ入る
服を脱ぐことで、体温が奪われて血管が収縮し、血圧が急激に上がります。

②温かい湯船に入る

今度は逆に体が温まることで、血管が拡張し、血圧が急激に下がります。

この、血圧の「急激」な変化がヒートショックの要因です。先ほど、高齢者の方の事故が多いというところを紹介しましたが、
・高血圧・糖尿病・脂質異常症など、動脈硬化のリスクがある方
・肥満や睡眠時無呼吸症候群、不整脈などがある方
についても、ヒートショックの影響を受けやすいことが分かっています。また右記以外の普段持病もなく健康な方でもヒートショックを起こすことがあります。

◆ヒートショックを防ぐためにできること

①入浴前に、脱衣所と浴室を温めておく
あらかじめ脱衣所を温めてお

く、浴室もシャワーのお湯の蒸気で温めておくなど、温度の変化を小さくしておくことが大切です。
②湯船につかる前に、かけ湯で体を温める

寒いのですぐ湯船に入りたい気持ちは分かりますが、シャワーやかけ湯をして、徐々に体を温めてから入りましょう。

③湯船の温度は41℃以下、入浴は10分以内とする
熱いお湯につかること、長時間

お湯につかることで体温が上昇しやすくなります。湯温は41℃以下、入浴時間は10分以内を目安としましょう。

④入浴前後には水分補給を
脱水を避けるため、しっかりと水分補給をしましょう。

⑤飲酒後や、食後すぐの入浴は控える
アルコールや食事は、一時的に

血圧を下げます。特に飲酒後は入浴中の事故につながる恐れもあるため、控えましょう。

⑥家庭内の「見守り体制」をつくる
高齢者や持病のある方は特に、入浴前に家族へ一声かけましょう。また、普段より入浴時間が長いと感じる際は声をかけるなど、見守り体制をつくりましょう。

温度差の大きい場所があれば、断熱・防寒対策ができることよりいいですね。寒い冬を元気に乗り切りましょう。

話のあゆみだより

入浴

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
高倉 美保 保健師

ヒートショックは冬場の入浴時に起こしやすく、特に65歳以上の高齢者は注意が必要です。入浴前には脱衣所と浴室を温めたり、湯船につかる前にかけ湯をしたりしてヒートショックを防ぎ、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



奥名 穂乃美 ちゃん (1歳)

父・宏紀さん 母・美樹さん
(八丁区)

すくすく元気いっぱい
大きくなってね

山下 叶愛 ちゃん (1歳)

父・賢祐さん 母・夏美さん
(有安区)

すくすく元気に
成長してね



北里 真那迦 ちゃん (1歳)

父・雄秀さん 母・春香さん
(緑町区)

元気にスクスク
大きくなーれ



Child-Care

2月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

16日(土) 発表会

20日(水) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター

(竜野保育園内) ☎096-234-0305

1日(金) 豆まき

4日(月) お雛様作り

6日(水) お散歩(園周辺)

8日(金) 親子で読書

13日(水) バレンタインチョコ作り

15日(金) ぬり絵

18日(月) けん玉作り

20日(水) お誕生会(要予約)

22日(金) ブロック遊び

25日(月) お絵かき

27日(水) 絵合わせ遊び

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

2・3月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

2月21日(木) 午前9時

3月18日(月) 午前9時

+ 7か月児健診

2月21日(木) 午前10時

3月18日(月) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

2月1日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

3月12日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

2月22日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

3月12日(火) 午後1時20分

●健康や福祉、介護、健康診断などに
関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

労働生産性の向上を 職場全体で目指します



品質管理課
福田 五月

製造した麺に異物の混入や不良品がないか、選別作業を行う部門の主任をしています。今後、作業が誰にでも簡単に早くかつ確実にできる仕組みを構築し、更なる効率化を目指していきたいです。仕事も人も面白く、休みの融通もきくため働きやすい職場です。



本町への進出企業のご紹介

有限会社 肥後そう川

平成13年から取締役専務に着任。特産品を練り込んだ麺の商品化など、企業活動を通して甲佐町への地域貢献を目指します。



阪本 憲作
取締役専務

事業所概要

- 所在地 甲佐町大字早川12046番地1
- 従業員 35人
- 電話番号 096-234-0015
- URL <http://www.sougawa.com>

こだわりの麺づくり技術を生かして地域に貢献

■手延べ麺だからこそできる美味しさを提供

(有)肥後そう川は、平成4年に設立され、そうめんを主としてそば・うどん・パスタ麺などの製造、販売を展開されています。

「もっと美味しく、もっと健康」を理念として、独自の手延べ製法にこだわってつくられており、その製造工程はホームページでも公開。使う素材は消費者の健康への配慮を欠かさず、化学調味料も無添加です。

地域貢献への想いから、本町の特産品のニラを練り込んだ「ニラ味ラーメン」も開発製造されており、店舗では大変人気とのこと。

従業員の募集も、パート・正社員ともに随時行われております。

●お問い合わせ先

甲佐町進出企業協議会事務局
(町地域振興課内)
☎096-234-1154 (内線234)

Fitness Center

甲佐町フィットネスセンター

中殿筋を鍛えて転倒予防！ 内転筋群を鍛えて太ももから細ももへ！

今回は、筋力トレーニングマシン「アダクション&アブダクション」をご紹介します。

このマシンで鍛えることができる筋肉は、中殿筋・内転筋群（太もも内側の筋肉）です。

中殿筋は、バランスを取るときに必要な筋肉です。そのため、その筋肉が細く弱くなるとふらつくこ

とが多くなり、転倒しやすくなります。心当たりはないでしょうか。

内転筋群は、太ももにある小さな筋肉群ですが、骨盤の固定や姿勢の維持、安定した歩行をするために大変重要な筋肉です。脚の内側の筋肉がたるんでくると、脚が太く見えることがあります。また、O脚になる原因のひとつに、内転筋が弱くなることがあげられます。

「アダクション&アブダクション」を使用し、転倒しにくい脚を目指し、O脚にならない太ももから細ももを目指しましょう。

アダクション&アブダクション



▲トレーニングでの結果が出やすいマシンとして好評です

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

今月の講師



丸尾 賢亮さん
(健康運動実践指導者)

Town Development

甲佐町まちづくり協議会



▲城下町に空き家を改修した客室が分散している朝来市

「1日住民体験」を掲げ、フロント業務や食事を地元の人が行うことで地域との距離感が近く、都市住民と体験交流なども実施。事業開始後、空き家数も減少し、雇用ができたことによるユーザー数も増加するなどの効果が表れていました。

■街中を散策・回遊しながら分散する客室へ
1月13日(日)～14日(月) 空き家を活用した宿泊事業の先進地・兵庫県篠山市と朝来市へ視察に行きました。
篠山市の中心部にある篠山城跡の周辺には商店街が広がっており、その中に城下町ホテルが分散化して点在。客室が点在していることによりフロントがある棟

から街中を散策・回遊しながら客室に向かう仕組みとなっており、古い建物を生かしたカフェや雑貨店などに立ち寄る観光客の姿が見られました。
■「1日住民体験」を掲げる丸山集落
6世帯が暮らし、空き家の増大が問題視されていた篠山市の丸山集落は、空き家を改修し、1棟貸しの宿泊施設「古民家の宿・集落丸山」を運営。

は里山の空気や寒さを体で感じる事ができ、また、古き良き農村の人の温かさも感じる事ができます。甲佐町を体感してもらえ施設をつくりたいです。

甲佐町を体感してもらえ施設を

「篠山城下町ホテル」と「集落丸山」を体験してきました。篠山城下町ホテルは城下の街並みと一緒にその雰囲気や料理を楽しむことができます。集落丸山に

は里山の空気や寒さを体で感じる事ができ、また、古き良き農村の人の温かさも感じる事ができます。甲佐町を体感してもらえ施設をつくりたいです。



まちづくり協議会
吉橋 謙太郎

●お問い合わせ先
町地域振興課

☎096-234-1154 (内線235)

Traditional House Renovation

古民家再生

土壁の下地となる竹割り作業などを実施

1月19日(土)・20日(日) 仁田子の旧西村民俗資料館で、古民家改修ワークショップ(第3回)が開催されました。

第1日は、古民家の構造やゆがみ、それを整える先人の知恵や技などの講話からスタート。次に格子壁を作る際の作業台を製作しました。参加者は、ノコギリやノミなどの道具の使い方やコツを大工さんに教わりながら作業。失敗しても、大工さんから手取り足取り教えてもらえるため、初心者でも楽しく作業できました。

第2日は、土壁の下地に使用する竹割りの作業を実施しました。大工

第4回古民家再生ワークショップ

【開催日】2月9日(土)・10日(日)

【内容】竹小舞・木ずり壁を作ってみよう
※事前申し込みが必要です。詳しくはお尋ねください



▲竹割機を使って竹を細く加工する作業

さんや左官さんの説明を受けた後、実際に竹割機を使って作業。太い竹をあっという間に細い竹に加工できるため、歓声を上げながら作業しました。その後は格子壁の基本を教わり、ノミを使って真剣に木材を削りました。

次回は、割った竹を編んでいく作業などを実施します。見学だけでも可能ですので、ぜひご参加ください。

●お問い合わせ先
町地域振興課

☎096-234-1154 (内線235)



お知らせ

競争入札参加者資格審査申請を受け付けます

町では、2019・2020年度に発注する「建設工事」「測量・建設コンサルタント業務」「物品購入」「業務委託等」の競争入札参加者資格審査申請書を受け付けます。詳しくはお尋ねください。

▼受付期間

- ・ 定期受付
2月28日(木)まで
- ・ 随時受付
定期受付以降の期間
- ※土・日曜日および祝日を除きます

▼提出方法

- ・ 持参する場合
町総務課財務係(庁舎2階)に提出してください。
- ※開庁日の午前9時から正午まで、午後1時から午後5時

時まで受け付けます。

・ 郵送の場合の送付先
〒861-4696

熊本県上益城郡甲佐町大字
豊内719番地4

甲佐町役場総務課財務係
※受付印が必要な方は、返信用はがきなどを同封してください。

▼入札参加期間の有効期間

- ・ 定期受付
4月1日(月)～2021年3月31日(水)
- ・ 随時受付
受付完了日～2021年3月31日(水)

▼お問い合わせ先
町総務課
☎096-234-1140
(内線225)

「甲佐町定住促進要綱」対象者は期限までに申請を

「甲佐町定住促進要綱」は、町内外居住者を問わず、40歳未満の人が本町に新たに土地

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

を購入し、居住用住宅を建設して入居した場合(建売取得し入居した場合も含む)に助成する制度です。

本要綱は、平成30年4月1

日に次のとおり改正されています。対象者は、期限までに忘れずに申請をしてください。詳しくはお問い合わせください。

▼主な改正内容

対象者の条件の1つ「基準日現在に40歳未満の者で、かつ、同居する40歳未満の配偶者または20歳未満の扶養親族を有する者」について、「同居」に「同居予定」を含み、「配偶者」に「婚姻の予約者」を含むよう、条件を拡大しました。

※実績報告時に同居し、婚姻の予約者を有する者は実績報告時に婚姻していること

▼申請の期限

・ 土地購入の場合
購入契約日から3年以内

▼お問い合わせ先
玉名市・和水町・南関町
大河ドラマ「いだてん」地域振興協議会

・ 建売取得の場合

所有権移転登記日から1年以内

・ 自己所有の土地の場合
建築請負契約日から1年以内

▼お問い合わせ先

町地域振興課
☎096-234-1154
(内線234)

「日本マラソンの父のふるさと」にお越しくだけさい

注目の「金栗四三」のふるさとに、「いだてん大河ドラマ館(玉名市)」、「金栗四三ミュージアム(和水町)」が期間限定でオープンし、県内外から多くの誘客が期待されています。ぜひ、この機会に金栗四三の生涯やその魅力に触れてください。

▼お問い合わせ先

玉名市・和水町・南関町
大河ドラマ「いだてん」地域振興協議会

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
2月3日	甲佐眼科クリニック	☎096-235-5600
2月10日	荒瀬病院	☎096-234-1161
2月17日	谷田病院	☎096-234-1248
2月24日	桃崎整形外科	☎096-235-8111

tax

町税などの滞納処分(12月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	11件
公売回数	1回
出品数	5品
滞納処分関連収入	565,983円

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

URL <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/>

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第65回～

「廃寺 円福寺について」 石坂妙 町文化財保護委員 (吉田区)

早川にあった廃寺「円福寺」について書こうと思います。

甲佐の人々は「小西行長にあまりいい感情を持っていない」のだそうです。その理由は早川城主、渡辺氏と関係があるかもしれないと思います。

渡辺氏に關係する寺には西福寺がありますが、それより前の永正(えいしょう)年間(1504～1521年)に建てられたのが、円福寺だったのだそうです。これは、渡辺秀邦が建立(こんりゅう)した禅寺で、住職の名は春蔵主(しゅんぞうす)といい、舞の原の戦いに渡辺氏と共に陣出し、討死したといわれています。

住職が亡くなった寺は、弟子の善忠がそのまま引き継ぎましたが、その後、小西行長によりこの地が治められることになり、小西

の家来が寺に移り住んだ際に寺を壊し、屋敷を建てたということです。

また、早川には円福寺にあったとされる一木造り(いちぼくづくり)の阿弥陀如来像(あみだによらいぞう)が現在まで残り、町の文化財にも指定されています。寺が破壊されたにもかかわらず、500年以上にわたり村人を静かに見守る姿に安堵さえ覚えます。

像の背面には、作った理由や年月日(永正10(1513)年)も書かれています。



▶円福寺にあったとされる阿弥陀如来像

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447 (内線322)

0968・57・7548
ペットには避妊去勢手術を
保健所で引き取り相談がある犬や猫の多くは、生まれて間のない子犬や子猫です。犬は年に1～2回、猫は年に2～3回妊娠するといわれています。望まない妊娠によ

る不幸な命を増やさないためにも、避妊去勢手術を受けましょう。また、避妊去勢手術は繁殖を防ぐだけでなく、犬・猫自身の病気の予防やストレス軽減、散歩時のマーキング行為の減少にもなります。
▼お問い合わせ先
県御船保健所
096・282・0016

e 開催
郷土出身・清村勉氏の展示を沖縄県名護博物館で開催
明治27年に本町の豊内で生まれた清村勉氏の展示が、沖縄県名護博物館で開催されます。展示に際しては、名護市

より学芸員2人が調査のために来町されています。その展示案内が名護博物館よりありますので、お知らせします。遠方にはなりますが、郷土出身建築家・清村勉氏の偉業をご覧ください。
▼展示名
「風土建築家・清村勉」を知っている？(沖縄コンクリート建築の父が遺したもの)
▼開催期間
2月24日(日)まで
▼開催時間
午前10時～午後6時
▼会場
名護博物館ギャラリー
▼展示内容
大正末期から昭和初期にかけて、沖縄県国頭郡(くじがみぐん)役場で建築技手として数多くの公共建築に携わった甲佐町出身の清村勉氏。なぜ彼は異国とも思える沖縄の地に赴き、当時の最新建築素材であるコンクリートを建築にとりいれたのか。沖縄のコンクリート建築の先駆者・清村勉氏の軌跡を紹介します。

▼お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096・234・2447
(内線322)

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量 (12月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	212,460	7,770	△28,590
資源ごみ	21,630	△2,250	△1,900
粗大ごみ	6,120	750	△630
合計	240,210	6,270	△31,120

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	12月	年累計
人身事故	5	20
物損事故	19	206
盗難など	1	9

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(0)
合計件数	0	(0)

※単位・千

12月31日現在

1月15日現在 (カッコ内は前年比較)

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOU スポーツクラブ」
2月のアユスポ・カレンダー



サッカー教室

永野 瑞桜くん・宮地 結樹くん
(緑町区) (上豊内区)

サッカーががんばってます！

●スポンジテニス&
バドミントン

甲佐小体育館
月曜日 午後7時30分

●少年柔道
甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

●卓球
町生涯学習センター・ホール
水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室
甲佐中グラウンド
火・木・金曜日 午後7時
甲佐小グラウンド
土・日曜日 午前9時

●バスケットボール教室
甲佐中体育館
火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室
乙女小体育館
水曜日 午後7時

●ノルディックウォーキング
教室
白旗小体育館
月曜日 午後7時
乙女小体育館
金曜日 午後7時

●トランポリン教室
特別養護老人ホーム 桜の丘
金曜日 午後5時30分

●女子サッカー教室
甲佐中グラウンド
水曜日 午後7時30分

■お問い合わせ先
I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

開催

グリーンセンターで2月17日(日)「梅まつり」開催

甲佐町グリーンセンターでは、「梅まつり」を開催します。多様な梅の花をはじめ、多くの樹芸品が出そろいますので、ぜひお立ち寄りください。

▼開催日時

2月17日(日) 午前9時～正午

▼お問い合わせ先

甲佐町グリーンセンター
☎096-234-0485

甲種防火管理再講習会を開催します

上益城消防組合では、甲種防火管理再講習会を開催します。詳しくは、上益城消防組合へお問い合わせください。

▼開催日時

2月22日(金) 午後1時30分～午後3時40分

▼会場

上益城消防組合消防本部

▼受講申込期限

2月15日(金)

▼受講料

1,500円

▼テキスト代を含みます

▼お問い合わせ先

上益城消防組合
☎096-282-1955

2月9日(土) 松橋西支援学校高等部販売会を開催

松橋西支援学校高等部では、生徒への接客の実践学習や地域との交流を図るために、分教室で心を込めて作製した製品の販売会を実施します。

▼主な販売品

学校農園で採れた新鮮な季節の野菜や花苗、革製品(小銭入れ、キーケース、コース

ターなど)、紙すき製品(はがき、封筒など)

▼日時

2月9日(土) 午前10時～午後2時

▼場所

ショッピングセンターサ・エ・ラ

▼お問い合わせ先

松橋西支援学校高等部
☎096-235-8040

2月9日(土) 楽しいふれあい自然観察会を開催

(旬せせらぎでは楽しいふれあい自然観察会を開催します。

農村の自然を間近で観察してみませんか。楽しいクラフト体験や、こども食堂もあります。

参加希望者は、お電話でお申し込みください。

▼開催日時

2月9日(土)

午前10時～午後2時

▼会場

ふれあいホームほたる

▼参加費

300円

▼お申し込み・お問い合わせ先

(旬せせらぎ)
☎096-234-5511

たつのふれあいウォーク(甲佐フットパス)を開催

風と土の会では、たつのふれあいウォーク(甲佐フットパス)を開催します。

童野の田園と里山に囲まれた空気のきれいな農道を、家族や友だちとゆっくり歩いてみませんか。だご汁なども用意していますので、ぜひご参加ください。

参加希望者は、お電話でお申し込みください。

▼開催日時

3月3日(日)
午後1時～午後4時

Sports

第25回ミニバレーボール大会結果



優勝したあゆの里A

- 大会成績
 - ・優勝 あゆの里A
 - ・準優勝 甲佐リハA
- 敢闘トーナメント
 - ・優勝 城南の風

- 主催
 - 甲佐町バレーボール協会(芦原博幸会長)
- 開催日
 - 11月21日(水)
- 会場
 - 甲佐小学校体育館

ご支援ありがとうございました

ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「ららメンコ。」こうさんもん No. 2
本町特産のニラを使ったこだわりメンチカツ
▶大栄ファーム（高田精肉店）
☎096-234-0057

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
樋口なおみ様	京都府
山本由佳莉様	益城町
宇田川智子様	神奈川県
大和田雅信様	岩手県
亀谷 政輝様	愛知県
菱川 高志様	愛知県
金澤 憲吾様	東京都
井元 幸司様	福岡県
西野 雅博様	滋賀県
笠原 和生様	岡山県
高橋 智和様	東京都
古荘夕ヨ子様	菊池市
村岡 健一様	埼玉県
長野 友政様	埼玉県
増田 照男様	奈良県
佐藤 英徳様	合志市
古閑 裕也様	愛知県
住江 一孝様	宮崎県
木村 敬様	東京都
中川 博文様	熊本市
與那嶺 修様	沖縄県
木村 幸弘様	神奈川県
立花 玲子様	兵庫県
中村 琢司様	東京都
高村 栄夫様	東京都
山下 健一様	大阪府
溝渕 智則様	高知県
川端 克裕様	東京都
神崎 隆史様	神奈川県
久米 高生様	東京都
古賀 智彦様	東京都
竹岡 由理様	東京都
山田 寿和様	愛知県

▶平成30年度寄附金額合計
14,655,000円
(12月31日現在)

■お問い合わせ先

町地域振興課
☎096-234-1154（内線235）

▼集合場所
龍野福祉ふれあいセンター
参加費
500円
▼お申し込み・お問い合わせ先
風と土の会
☎096-2335-3755

募集

「くまもと林業大学校」 を開校します

県では、林業担い手の確保・育成の強化を目的に、九州初となる「くまもと林業大学校」を4月に開校します。林業就業希望者を対象とした林業従事者・経営者育成コースの長期課程受講者を募集します。詳しくは、お問い合わせください。

▼実施期間
200日間

▼募集定員
20人程度

▼実施場所
(座学50日、実習150日)
●実北校
●座学拠点
熊本県林業研究指導所
現場フィールド
阿蘇・上益城地域を中心

●県南校
●座学拠点
五木村役場
現場フィールド
県南地域を中心

▼実施内容
●森林・林業の基礎およびICT、ドローンなどの最新技術の習得
●コミュニケーション研修やグループワークなどによる能力開発
●林業に必要な資格の習得など(チェンソー、車輛系建設機械、小型クレーンなど)

▼募集期間
●一般選考(後期)
2月1日(金)～2月15日(金)
※一般選考(前期)の募集は終了しています
▼授業料 無料
※就業給付金の活用が可能です
▼その他
受講にあたり、試験や小論文、面接の結果を総合して判断します。
▼お問い合わせ先
県農林水産部森林局林業振興課
☎096-333-2444

くらし安全

●車上狙いに注意
車上狙いが発生しています。

●駐車をすると、わずかな時間でも必ず鍵をかけ、車内に貴重品などを置いたまま車外に出ないようにしましょう。
鍵をかけていても車外から貴重品が見える場合は、ガラスを割って車内の貴重品を盗む手口もあります。

●自宅や学校でも必ずロック
2つの異なる施錠をする2ロック(ツーロック)が自転車に盗まれないための基本です。自転車から離れる場合は、わずかな時間でも必ず鍵をかけましょう。

安全と思われる自宅の敷地内やアパート・団地、学校の駐輪場でも自転車やオートバイが盗まれることが少なくありません。駐輪するときは、どんな場所でもしっかり鍵をかけましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
(御船警察署内)
☎096-282-1110

「キッズプログラミング体験講座」受講者募集

小学校で必修化されるプログラミング教育。どんなものか、何ができるのか体験してみませんか？

■日 時 3月3日(日) 午前10時～正午 ■会 場 町生涯学習センター視聴覚室
■対象者 保護者同伴で参加できる小学生 ■参加料 1,000円

※プログラミングに使用するタブレットは準備しますので必要ありません。

●お申し込み・お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



1月22（火）白旗仮設団地で行われた白旗小学校のもちつき。甲佐高校の生徒も参加しました。

うたごよみ 〱 如月 〱

「短歌」

渡辺幸士 選

- 息子とのクリスマス会市内まで酢豚を食べて
この年俣ぶ 赤星 文子
- 平成の戌を送りて亥を迎え災い無き年われは
願えり 緒方 明美
- ひとり旅したこともない夫は今遠い旅路の支
度している 塚原 暁益
- 闘病に明け暮れし夫と大晦日には平成最後の
除夜の鐘きく 池田キヨ子
- 去る年を惜しみつつ観る「紅白」は集う家族
をひとつ心に 吉永由紀子
- 遠き山今朝も真白き雪化粧清しき姿日々を観
せおり 上村やす美
- うたたねの短き夢に亡き父と母と姉とがほほ
笑みてをり 内田乃武子
- 庭先に凜と咲きたる白梅は人の心に永久に咲
きしか 白梅 武人
- 和みたる年で有りたし野仏は初日のなかに微
笑み賜う 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

- つまらん 絶対駄目で云わっさん 広田みどり
- つまらん ゴルフカラオケ丸で駄目 下山 千恵
- つまらん いつまで続くカバン持ち 志垣 光
- つまらん 持つてる金は活かさにゃん 佐藤 葵
- つまらん 何の為教育したか 平井やよい
- つまらん 三振はするエラーする 長原 産賀
- つまらん 人の噂は真に受けん 佐野しょう
- つまらん 一人熱燗鍋料理 光永 六
- つまらん ベストセラーに騙かされ 井元あざみ
- つまらん 話題はいつも孫自慢 日高 美里
- つまらん 二番煎じじゃ皆聴かん 上田 梅清
- つまらん 好か飲屋迄梯子酒 日隈 元良
- つまらん 手酌で酔うた日曜日 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

12月11日(火)～1月10日(木)

birth **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
船津	稲葉美結	女	司
上早川	溜瀨欄丸	男	一治
横田	上野叶実	女	大輔
仁田子	岩下一騎	男	祐輝

marriage **ご結婚おめでとう**

住所	氏名
芝原	西山 徹
芝原	平川 結唯
仁田子	中村 嘉希
山都町	梶原 美紀
菊陽町	大塚 剛
津志田	北本 奈美

condolence **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
津志田	清村タツメ	90	タツメ
中山	西坂ミチ子	77	ミチ子
東寒野	淵上ハツコ	100	レイ子
西寒野	向山 正春	69	太一
糸田	松野理一郎	89	芳子
仁田子	吉田トシ子	98	千枝子
安平	山下 敏子	92	敏子
麻生原	松岡 繁	78	代生子
有安	野仲 サエ	98	重敏

data **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	5,054	△3
女	5,599	△9
計	10,653	△12
世帯数	4,266	△1

平成30年12月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



節分だからいり豆ご飯

ご存知ですか？

節分にいった豆を食べまね。これは「豆をいり」が「魔目を射る」となるからだそうだが、ご存知ですか？

大豆は「畑の肉」と言われるほど良質のたんぱく質を含んでいて、肉に匹敵するくらいです。ほかにも鉄分やカルシウム・ビタミンなどが多く含まれています。

そして、機能性物質であるイソフラボンも含まれていますが、摂取し過ぎは逆効果です。くれぐれも食べ過ぎには注意しましょう。

*上の写真のご飯は、10%のもち麦を加えてあります。
*いった大豆ですから、しっかりとよく噛んで食べましょう。



作り方

- ①お米を研いでザルに上げておきます。
- ②いり豆でも、もう一度いり直しましょう。もしいり豆が手に入らなかったら、大豆をフライパンでじっくりいってください。
- ③でいり終わったらチリメンジャコを加え2～3分一緒にいりましょう。
- ④お釜に①、調味料、分量の水、③のいり豆とチリメンジャコを入れたらスイッチを入れ炊き上がりを待ちましょう
- ⑤炊き上がり十分に蒸らしたら大きく混ぜ、ふっくらさせて器に盛り付けましょう。

材料(4～5人分)

お米……………3カップ
いり豆……………ふた握り位(豆まきで余ったもので可)
しょうゆ……………大さじ3
赤酒……………大さじ1
チリメンジャコ……………約50g

編集後記

1月27日(日)に開催された『新甲佐町史』歴史研修会では、清正公山に登って、さまざま甲佐の草木を観察しました。ドングリやスキといった普段からよく目にしてはいるものや、実が着色料としても使われるクチナシ、オタマジャクシの卵のような実がたくさん付いているイワガネ、赤い実を付けたハナミョウガ、有毒のマムシグサなど、珍しい植物を発見。またイノシシなどが通った跡と思われるけもの道や水場など、自然観察指導員の中田さんに教えてもらいながら、1つ1つに目を向けることができました。参加した皆さんもメモを取りながら、熱心に観察していました。

1歩足を踏み入れただけで、豊かな自然に触れることができ本町の魅力を感じた1日でした。皆さんも身近な自然に改めて足を運んでみませんか。(り)

社会で活躍する能力を育み 甲佐高生の夢実現を後押し

「普段の会話や行動にも目を配り、苦手な分野を一つ一つ克服できるよう、丁寧に指導しています」と話すのは、公営塾『あゆみ学舎』の講師・上松愛佳さん（北早川区）、越名智美さん（大町区）、

坂本紫織さん（北早川区）。同塾は、県立甲佐高校の生徒1人1人の夢を学習を通して実現するために、同高の魅力づくりの一環として、町教育委員会が平成29年に開塾。放課後午後4～9時と、火



公営塾『あゆみ学舎』

Ayumi-Gakusya

こうえいじゅく あゆみがくしゃ / 県立甲佐高校の魅力づくりの一環として、町教育委員会が開塾。上写真右から越名さん、上松さん、坂本さん。

金曜日の授業前に17人が受講している。各々の学習の進捗や進路、個性に合わせてカリキュラムを作成し、細やかにサポート。教科指導だけでなく、社会で必要なスキルを身に付けるゼミ授業やワークショップも開催。コミュニケーション能力や問題解決力などを磨き、生徒の夢を実現するために支援する。「個性をどう見つけてどう

サポートするかが楽しいです」と話す坂本さんは、「何を学習したいかを、生徒と相談して決めていきます。最近では自ら進んで『洋楽を翻訳したい』など、学習したいことを持ってきてくれます」と生徒たちの成長を笑顔で喜ぶ。

部活動後や下校のバスを待つ30分などの受講もフォロー。テスト期間での集中学習や自宅学習の支援など、学習支援の形態も生徒に合わせ、高校と連携して強気に生徒を後押しする。また、「多くの人と関わり、社会のことを知る機会を作りたい」と坂本さんが話すとおり、ITを利用した他県の高校生との合同ゼミなどで、外部との交流を企画。「今後は、さまざまな場面で必要となってくる小論文のゼミなども考えています」と、受験などを見ず上松さんは次の構想を語る。「やりたいことを自分で見つける力を身に付けてほしい。世界を広げていく足掛かりにしてほしいです」と話す3人は、今日も笑顔で生徒と向き合う。

広報 こうさ

2019年（平成31年）2月号
通巻595号